

「仕様書等に関する質疑書」の記入例

京丹後市長 中山 泰 様

住 所 京都府京丹後市峰山町杉谷 889 番地  
 商号又は名称 株式会社〇〇商店  
 代表者職氏名 代表取締役 京丹後 太郎 ㊟  
 電 話 番 号 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇  
 F A X 番 号 (××××) ×× - ××××

【担当者による質疑も可とします。】

この場合、代表者職氏名の欄に担当者の職氏名を記載し、担当者の押印としてください。

(記入例)

代表者職氏名 営業部係長 大宮 次郎 ㊟

仕様書等に関する質疑書

案 件 名 令和〇〇年度 〇〇購入  
 案件番号 〇〇第〇〇号  
 場 所 京丹後市〇〇町〇〇△△番地

入札参加資格申請で使用印鑑として届出している印鑑を押印してください。

入札説明書に記載のとおり記入してください (案件番号は、見積通知書の番号ではありません)。

上記の案件について、次の事項を質問します。

番号	仕様書等番号	函面番号	質問事項
1	仕様書 2- (1)	-	〇〇〇について、×××とありますが、△△の手法は認められますか。
	どの部分に関する質疑なのか必ず記入してください。		

- 注) 1. 質問期限内に入札契約課まで FAX (0772-69-0903)、電子メール ([nyusatsu@city.kyotango.lg.jp](mailto:nyusatsu@city.kyotango.lg.jp)) 等で提出すること。
2. 質問事項ごとに番号を付けること。
3. 仕様書等番号には、仕様書等のページや番号等を記入し、仕様書等のどの部分に係る質問事項かが明確に分かるよう記載すること。